

令和7年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目的	継続 ・ 新規	取組 範囲	令和7年度 の決算 (千円)	令和8年度 の予算案 (千円)	協議結果及び今後の取組予定
総務	1	防災	第1回 令和8年2月24日 情報伝達訓練 令和8年3月27日	圏域防災体制の強化・充実	継続 (H24～)	全域	0	0	北部広域行政事務組合で取り組んだ「災害時備蓄・装備品の共同調達に関する調査・分析事業」の調査結果をもとに、互いの備蓄状況について確認し、圏域内で補える物資、不足する可能性がある物資等を把握することができました。 今後も、備蓄状況の共有や情報伝達訓練等を通して、迅速な相互支援体制の強化・充実に取り組めます。
	2	消防	令和7年12月15日 入郷3町村作業部会 令和8年3月3日 入郷3町村書面協議開催	消防常備化の推進	廃止 (別協議体での実施)	全域	0	－	・入郷3町村119番通報の転送業務の現状と今後についての協議 ・消防通信指令台システム更新に伴う3町村指令出力装置の整備について ・消防常備化検討協議会の今後の在り方について ・入郷3町村消防常備化検討協議会設置要綱の廃止→今後は常備化検討も視野に置きつつ、非常備消防の運用改善や連携強化など、現状の実態に即して再整理するため「入郷3町村消防業務等連絡協議会」の設置
	3	人材育成	専門部会の開催 出前講座への参加	効率的な人材育成体制の構築	継続 (H26～)	全域	180	510	令和7年10月23日に日向市役所で専門部会を開催しました（参加者：日向市3名、門川町2名、美郷町1名、諸塚村1名、椎葉村1名）。 各自治体の出前研修やブロック研修等の予定を共有し、連携して職員の派遣を行うことを確認しました。 また、職員の接遇力およびチーム力向上を目的に、日向圏域定住自立圏を構成する市町村職員を対象として、令和7年11月26日にJALビジネスキャリアサポート研修を実施しました（参加者：日向市17名、門川町3名、美郷町3名、椎葉村2名）。
	4	公平委員会	令和7年7月14日	圏域での公平委員会設置	廃止 (役割終了)	全域	0	－	会議に先立ち、各組織における協議結果を提出いただき、メリットとデメリット、その解決策を事務局で集約しました。 その資料をもとに専門部会で協議し、「共同設置を推進しない」方針が決定され、同日、専門部会での決定を総務部会長へ報告しました。
企画	5	移住	第1回 令和7年11月19日	圏域への定住移住促進	継続 (H26～)	全域	100	0	各自治体の移住支援策の取組状況の意見交換を行い、今後も定期的に各市町村の抱えている課題、相談事例、独自の取組等について情報交換・共有を行うことについて確認しました。 平成28年9月から公開しているHP「日向・入郷 山ごこち」については、各市町村でHPやSNSで情報発信していることもあり、廃止することとしました。
	6	公共交通	バス部会日向・東臼杵地域分科会 令和7年5月30日 分科会（地域幹線の協議） 令和7年6月6日 担当者会（入郷路線協議） 令和7年7月4日 担当者会（入郷路線協議） 令和7年12月25日 担当者会（貨客混載協議）	圏域内バス路線の維持・確保	廃止 (別協議体での実施)	全域	33	－	広域的コミュニティバスや地域幹線バスの支援のため、各市町村が協調して経費補助を行ったほか、道の駅とうごう～塚原線等の維持を図るため、県補助要件に沿うように日曜日のデマンド運行を実施しました。また、入郷路線の収支率改善のための貨客混載の検討を行いました。 次年度以降は、東臼杵地域の公共交通について、バス部会日向・東臼杵分科会を中心に協議していきます。

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目的	継続・新規	取組範囲	令和7年度の決算(千円)	令和8年度の予算案(千円)	協議結果及び今後の取組予定
福祉	7	医療介護連携	令和7年7月9日「令和7年度第1回日向・東臼杵市町村振興協議会福祉部会医療介護連携専門部会」※対面開催 令和7年11月26日「令和7年度第2回日向・東臼杵市町村振興協議会福祉部会医療介護連携専門部会」※web開催	高齢者福祉の向上	令和8年度に意向確認	全域	0	未定	第1回 (1) 令和7年度専門部会の開催日程について (2) 地域資源リストの今後の運用について (3) 医療・介護連携における研修会について 第2回 (1) 「介護サービス情報公表システム」の活用について (2) 医療・介護連携における研修会について 令和8年2月20日 「令和7年度医療・介護連携における研修会」 災害時における医療介護連携の重要性について ・東日本大震災の経験を踏まえ災害時の対応やICTの活用について ・過疎地域における災害時の医療介護連携について 【講師】在宅療養支援診療所 つるかめ診療所 鶴岡 浩樹 氏
	8	成年後見制度利用促進検討	未開催	認知症の人や障がいのある人の権利擁護の推進	令和8年度に意向確認	全域	0	未定	主に成年後見制度利用促進に係る中核機関を日向・東臼杵圏域で設置するための協議を行ってきましたが、広域での設置が難しく、各市町村で個別に設置したため、本専門部会は未開催となっています。
	9	地域生活支援拠点整備	令和7年11月12日 地域生活支援拠点整備部会実施	障がい児者の地域生活の支援	令和8年度に意向確認	全域	0	未定	地域生活支援拠点の一端を担う基幹相談支援センターの今後の担当圏域変更(令和9年度からの見込み)を踏まえ、当専門部会を設置した当初の「日向・東臼杵郡」での整備という方向性ではないものの、今後の状況を見ながら、各圏域(日向・門川圏域、美郷・椎葉・諸塚圏域)の進捗も追いつながら令和8年度にも専門部会を開催したいと考えています。
商工観光	10	医療関連産業振興	令和7年6月4日 令和7年度宮崎県北部医療機器等事業化・参入促進事業プロポーザル審査会 令和7年11月19日 令和7年度宮崎県北部医療機器等事業化・参入促進事業中間報告会 令和8年3月25日 宮崎県北部医療機器等事業化・参入促進事業成果報告会	医療関連産業の振興	廃止 (別協議体での実施)	延岡市 日向市 門川町	0	—	医療機器関連産業は、他の産業にはない様々な規制や習慣があることから、地場企業のこれまでの取組を事業化につなげるために、医療機関や販路を有する企業とのパートナーシップ強化に向けた支援や、高い知見を有する専門家による支援が必要です。これまでの取組を踏まえたよりいっそう効果的な医療関連機器の開発支援として、本年度は、製品コンセプトの試作段階にあり出口戦略を見据えた支援に実施しました。

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目的	継続・新規	取組範囲	令和7年度の決算 (千円)	令和8年度の予算案 (千円)	協議結果及び今後の取組予定
農林水産	11	鳥獣被害対策	令和7年10月3日	鳥獣被害の抑制	廃止 (別協議体での実施)	全域	0	－	鳥獣被害対策の基本的な考え方の浸透・定着を図る研修会や説明会を各市町村において、1回程度実施しました。
	12	担い手対策	令和7年11月9日	林業担い手の育成	廃止 (別協議体での実施)	全域	0	－	県主催の就農相談会等へ、各市町村において1回程度参加しました。
建設	13	土木	日向圏域国道5路線整備促進期成同盟会 令和7年8月4日 幹事会 令和7年10月15日 総会・交流大会 令和8年2月26日 県への要望活動	日向圏域国道5路線整備促進	廃止 (別協議体での実施)	全域	0	－	道路整備は、限られた財政状況の中で、それぞれの地域特性と連動し、道路の果たすべき役割についてどのようにアピールしていくかが重要であり、これまでのインフラ整備による効果を圏域住民と享受しながら、今後の道路ネットワークの整備推進について、地域の実情を強く訴える活動を推進するため、「日向圏域交流大会」や県へ要望活動を行いました。 また、圏域国道の早期整備の機運を高めるため、PR用の野立看板を1箇所（道の駅とうごう付近）に設置しました。
	14	公共施設維持管理	第1回 令和7年12月23日	効率的な公共施設の保守管理	廃止	全域	0	－	インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム主催の「インフラの包括的維持管理の実装に向けた自治体支援セミナー」に参加し、「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の推進に向けて公表された、「群マネの手引きVer1」の概説、国民への意識調査結果、自治体の維持管理の現状やアンケート結果等を共有するとともに、維持管理の課題やその取り組みの現在位置を確認しました。 今後は、別協議体で実施する方向としています。
教育	15	生涯学習	アンケート実施	生涯学習の更なる推進	廃止 (実施見込み無し)	全域	0	－	各市町村の障がい者への生涯学習の取り組みについて、アンケートを実施しました。 日向市以外に障がい者の生涯学習に取り組んでいる自治体はありませんでしたが、「共生社会の実現」のために必要なこと（施設のバリアフリー化などの環境整備、多様な期間との連携）の認識を共有できました。
	16	高校魅力向上支援	第1回 令和8年1月26日	県立高校募集定員割れ対策	継続 (R1～)	全域	0	－	各市町村と高校とで、現状や取り組みについての意見交換を行いました。魅力発信については、各校の内容はそれぞれHP等で発信しており、「圏域全体で高校を応援している」という情報発信、また小中学生に対するPR方法について、今後も協議していくこととなりました。